

事業名		南橋本保育				担当				大谷				記入月		月		NO		12
項目/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度評価						
利用者満足	評価	サービス向上		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	項目	みたけのイメージアップ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	課題	改善テーマPlan		改善方法Do				実施後の効果・課題See												
サービス向上	課題	名人を狙う		前年度 保育環境を考え、整備できていた。好きなことを見つけ、じっくり取り組む子ども達は、よりできる様になりたいと言目標に向けて取り組み、子ども同士で励ましたり、競い合う姿がみられ、自信をもち、活動に取り組めるようになる				0歳児：ブロック等を積み上げられるようになった 1歳児：数人でままごと遊びを始める。男児は保育室から見える工事のクレーン車に遊ぶ。車遊びを好む 2歳児：発見、探索活動を楽しむ 3歳児：小集団での遊びを楽しむ。 4歳児：折り紙、ピタゴラスイッチの様に友達と組み立てて遊ぶ。 5歳児：みんなで相談し、遊びを工夫し、楽しんでいる												
	課題	自己抑制		困った事、苦手な事、嫌な事、思い通りに行かない時、我慢や気持ちを切り替えることが難しい子どもがいた。友達、親子関係でよろしくない状態がみられたので、心の調整力を個々、年齢に併せてつけていってほしい。				状況の把握と子どもの思いに寄り添う事、事前告知を基本にして対応した。3月の職員会議にて、この対応はうまく気持ちを切り替えられる子どもが多かったと話し合いであった。次年度もこの対応を心掛けていく。												
みたけのイメージアップ	課題	子どもの成長を共に喜び、楽しむ		保護者参加行事の制限を設けて年間計画をたてた。園でのこどもの育ちを伝える方法として、日々のメール、連絡帳、年4回の保育記録を継続していく。その他 誕生会への招待、動画配信を検討していく。				蔓延防止等重点措置が 長い期間であった。また、数回休園にもなり、感染症の情報収集、状況から 園の行事は対応をした。保護者へのアンケートの結果、誕生会参加、保育記録を令和4年度も継続する。感染症の状況から2・3月の保育参観を中止にした。3月の職員会議で保育参加を感染症が落ち着いていた時期にしてはどうかと提案。保育参観よりも保育参加の方が普段の子どもの姿をみていただけなので、よいと意見がまとまった。保護者アンケートより、参加したいが多かったので実施する。												
	課題	子どもの育ちを伝える																		
職員満足	評価	定着・育成		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	項目	残業・休日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	課題	改善テーマPlan		改善方法Do				実施後の効果・課題See												
定着・育成	課題	子どもと一緒に楽しむ		日々を楽しむ・心から笑顔で過ごす				子どもの姿から子ども達と「～をしたら楽しめそう、～しよう」と、わくわくする保育をし、子どもの姿から学び、継続した遊びにつなげる。共に成長していく。				感染症により、考えたことができないこともあったが、今できることをできる方法を考える姿勢で保育をすすめていった。								
	課題	子ども・保育教諭共に育ちあう		自己を見つめる				指示を待つのではなく、自分で「気付き」主体的に行動してもらいたい。				「主体的」の言葉の理解がそれぞれであった。「気付き」については 人それぞれ違い、こちらの思いとの違いもあり、難しさを感じた。								
経営満足	評価	収入		△	○	○	○	○	○	△	△	△	◎	◎						
	項目	支出		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	課題	改善テーマPlan		改善方法Do				実施後の効果・課題See												
収入	課題	保育の質の向上		外部・園内研修実施				学びたい事柄をみつけて学ぶ 研修参加、書籍を読む				保育士会、保育連絡協議会などの研修の案内を提示するが、参加するのはほぼ同じ方であった。こちらから参加を伝えなくても参加して欲しいことを会議で伝えた								
	課題	保育の質の向上		やりたい事 やってみたい事をみつける				保育教諭が主体性を発揮できるように配慮する 保育への思いや意見を皆が話せる職場環境を作っていく 保育リーダーが中心となり、進めていく。現リーダーはミドルリーダーとして次のリーダーを育てていく				乳児・幼児会議でのテーマが毎年同じ内容であったので、現在の保育の状況を見て、テーマにしてもらった。 リーダーの意見が強くなりがちなので、職員会議は話し合いで意見が聞ける様にした。次年度も継続する。								
支出	課題	実習生・インターンシップの受け入れ		実習生・インターンシップの受け入れ				実習依頼があれば受けていく				実習依頼はすべて受けた。休園になってしまい、途中終了にした為、学生・学校へご迷惑をお掛けした。								
	課題	園児数の安定 地域家庭支援		園児数の安定 地域家庭支援				4月 0歳児が予定人数を割ったので、随時受け入れていく サザン小児科・近隣スーパー、コンビニに交流保育のポスターを掲示依頼する 清新子どもセンターに隔月で交流保育実施 親子制作キットを サザン小児科、子どもセンターに置かせていただく				感染症の為 1回しか開催できなかったが、清新子どもセンターの参加者数は いつも多いので次年度も継続する。 親子制作キットを楽しみにしているご家庭があるので次年度も継続していく。								

達成度：◎(計画以上、笑顔いっぱい)、○(計画どおり、笑顔あり)、△(やや遅れ、笑顔少ない)、×(とても遅れ、笑顔なし)